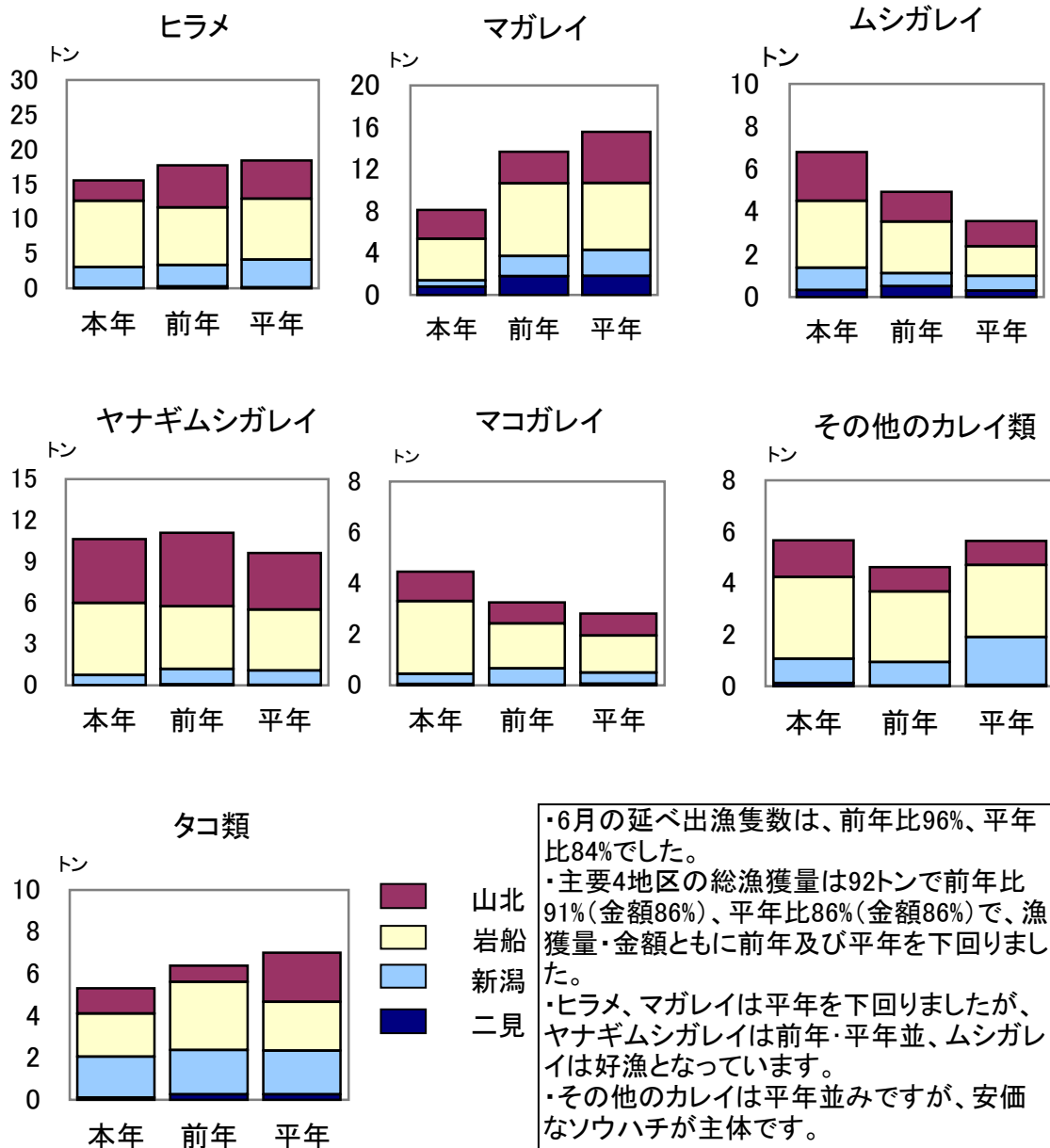


◎板曳網 新潟県内主要地区の水揚量(平成21年6月分)

単位:トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北町		2.92	2.75	2.29	4.64	1.16	1.43	1.20
岩船		9.55	3.97	3.14	5.25	2.85	3.17	2.05
新潟		3.03	0.61	1.06	0.74	0.40	0.95	1.95
二見		0.03	0.78	0.32	0.01	0.05	0.12	0.11
計		15.53	8.11	6.81	10.64	4.46	5.67	5.31
前年		17.73	13.67	4.93	11.10	3.26	4.63	6.39
5年平均		18.39	15.58	3.56	9.62	2.81	5.65	7.01



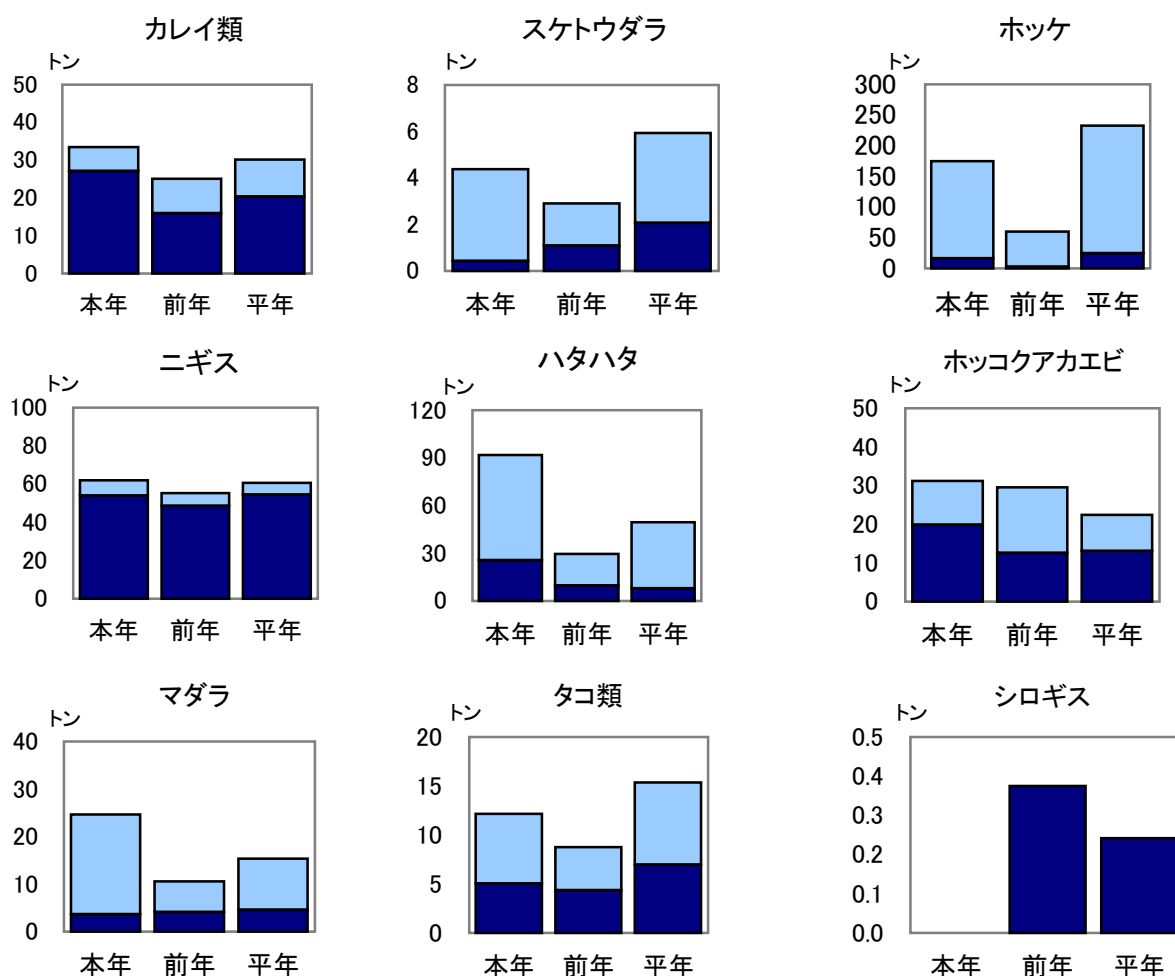
・6月の延べ出漁隻数は、前年比96%、平年比84%でした。
 ・主要4地区の総漁獲量は92トンで前年比91%(金額86%)、平年比86%(金額86%)で、漁獲量・金額ともに前年及び平年を下回りました。
 ・ヒラメ、マガレイは平年を下回りましたが、ヤナギムシガレイは前年・平年並、ムシガレイは好漁となっています。
 ・その他のカレイは平年並みですが、安価なソウハチが主体です。

◎底曳網等 新潟県内主要地区の水揚量（平成21年6月分）

単位：トン

地区	カレイ類	スケトウダラ	ホッケ	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	マダラ	タコ類	シロギス
山北町	3.10	3.13	43.65	5.90	43.72	0.19	9.48	4.51	0.00
岩船	1.43	0.74	32.45	1.78	20.66	0.00	3.74	1.69	0.00
新潟	1.84	0.08	82.15	0.37	1.98	11.17	7.81	0.94	0.00
出雲崎	15.34	0.33	7.80	0.97	5.48	0.00	1.04	2.58	0.00
名立	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.12	0.00	0.02	0.00
筒石	5.95	0.07	7.30	46.02	10.77	4.31	2.55	1.70	0.00
能生	5.74	0.02	1.29	6.88	9.24	6.90	0.05	0.69	0.00
糸魚川	0.06	0.01	0.00	0.00	0.04	5.54	0.01	0.03	0.00
計	33.46	4.38	174.64	61.92	91.89	31.23	24.68	12.16	0.00
前年	25.07	2.91	59.77	55.29	29.54	29.52	10.56	8.75	0.38
5年平均	30.21	5.93	232.82	60.69	49.47	22.47	15.34	15.36	0.24

■ 山北町～新潟 ■ 出雲崎～糸魚川



・6月の延べ出漁隻数は、前年比106%、平年比80%でした。
 ・主要8地区の漁獲量は520トンで前年比175%（金額105%）、平年比102%（同98%）となり、前月同様にハタハタの豊漁で漁獲量は増加しましたが、金額では前年並みでした。
 ・ホッコクアカエビは前年及び平年を上回り、やや不振のニギスは前年・平年並みに回復しました。
 ・近年、資源の減少が続いているホッケは、平年からは2割程下回ったものの一昨年並みの漁獲があり、今後の漁獲が期待されます。
 ・その他の魚種（全漁法）では、アカガレイが前年比61%、マダイ112%、アカムツ122%、アンコウ87%となっています。

漁海況情報 (漁況)

発行
新潟県水産海洋研究所
新潟市西区五十嵐3の町13098-8
TEL:025-261-2044

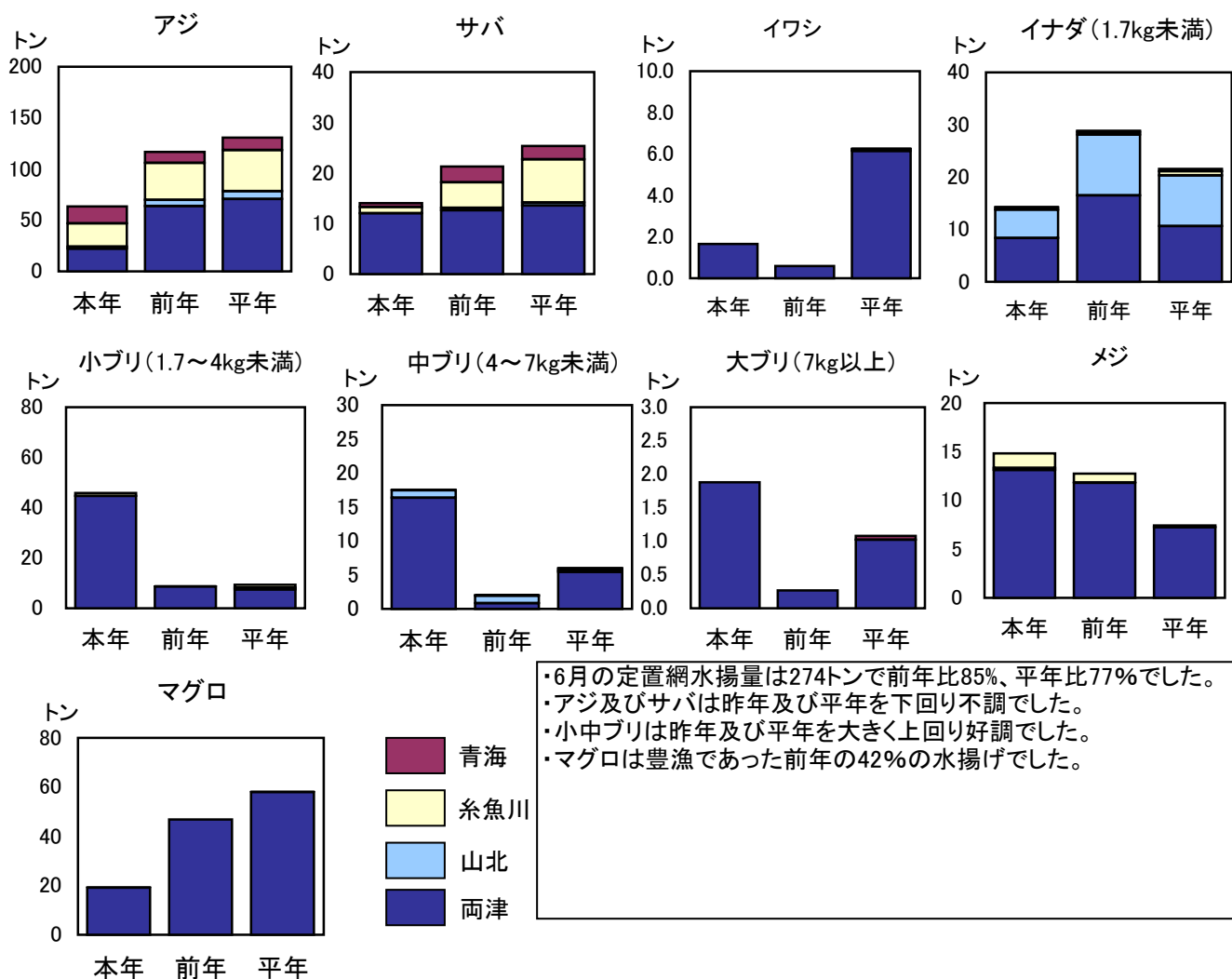
第447号 平成21年7月発行

◎定置網 新潟県内主要定置網の水揚量(平成21年6月分)

単位:トン

魚種 地区	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジマグロ	マグロ
両津湾	22.1	12.0	1.7	8.4	44.6	16.3	1.9	13.11	19.2
山北	2.0	0.0	0.0	5.4	0.1	1.1	0.0	0.23	0.1
青海	16.6	0.7	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
糸魚川	22.8	1.3	0.0	0.4	1.1	0.0	0.0	1.48	0.0
計	63.4	14.0	1.7	14.3	45.8	17.5	1.9	14.82	19.2
前年	116.6	21.3	0.6	28.8	8.8	2.0	0.3	12.76	46.9
5年平均	130.7	25.3	6.3	21.6	9.4	6.0	1.1	7.44	58.1

魚種 地区	シイラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.0	0.0	0.0	16.3	0.0	3.9	2.0	18.7	180.1
山北	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.5	26.9	36.5
青海	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	1.0	0.1	4.6	23.3
糸魚川	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	1.3	0.6	4.9	34.4
計	0.0	0.0	0.2	17.0	0.0	6.4	3.1	55.0	274.4
前年	0.0	0.0	0.1	6.4	0.0	5.5	2.5	71.3	323.9
5年平均	0.0	0.0	0.1	17.3	0.1	6.0	2.0	65.1	356.5



・6月の定置網水揚量は274トンで前年比85%、平年比77%でした。
 ・アジ及びサバは昨年及び平年を下回り不調でした。
 ・小中ブリは昨年及び平年を大きく上回り好調でした。
 ・マグロは豊漁であった前年の42%の水揚げでした。

◎旋網(平成21年6月分)

単位:トン

港	魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新潟		0.0	0.0	0.0	73.3	64.4	58.0	195.8
柏崎		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
寺泊		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		0.0	0.0	0.0	73.3	64.4	58.0	195.8
前年		0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	2.6
5年平均		0.0	0.0	0.0	0.0	8.6	3.8	12.4

・例年殆ど水揚げのない6月ですが、今年は6カ統が水揚げをしました。

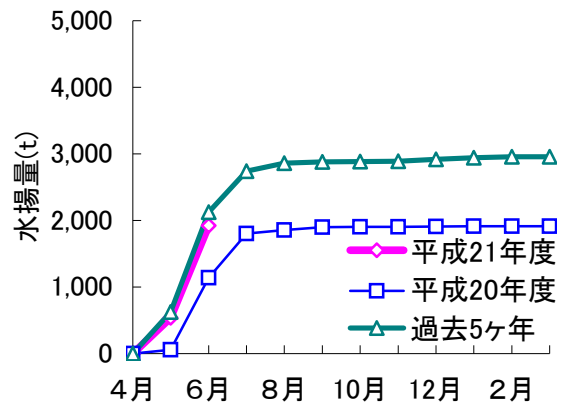
◎イカ釣 県内主要地区の水揚量(平成21年6月分) 単位:トン

地区	隻数	水揚量
山北町	34	11
新潟	1132	1144
両津	425	228
計	1591	1384
前年	1343	1083
5年平均	2005	1501

隻数:操業した延べ隻数

・6月の主要3港での水揚げは1384トンで、不調であった昨年を上回りましたが、平年比で92%でした。

スルメイカ(生)累積水揚量の推移



◎大型クラゲ情報

今までの東シナ海や対馬周辺海域における調査から、今年は日本海への大量来遊が予想されます。このため、今後の情報については、別途お知らせすることになります。来遊はまだですが、今後の情報にご注意下さい。

◎近県の漁況・・・カッコ内の数字(%)は前年同月比(石川県は前年同月比)

山形県(6月)

刺網:メバル類4.0トン(102%)、ヒラメ2.5トン(61%)、延縄:タイ38.0トン(96%)、採貝藻:イワガキ53.4トン(90%)

底びき網:ハタハタ30.6トン(126%)、ホッコクアカエビ18.2トン(104%)、タイ類6.0トン(107%)、ホッケ141.0トン(59%)、ヒラメ7.2トン(255%)、定置網:アジ23.6トン(58%)、ブリ類36.1トン(88%)、トビウオ8.7トン(122%)、スルメイカー一本釣り:553.7トン(118%)

富山県(6月)

スルメイカ(定置網、漁船漁業):76トン(178%)、ホタルイカ(定置網):63トン(373%)、カタクチイワシ(定置網):25トン(100%)、トビウオ(定置網)24トン(81%)、アジ(定置網):569トン(114%)、サワラ(定置網、漁船漁業):64トン(202%)、シロエビ(漁船漁業):75トン(77%)

石川県(7月上旬)

定置網:アジ130.0トン(165%)、ブリ3.4トン(141%)、ガンド11.5トン(69%)、フクラギ16.2トン(149%)、サワラ50.6トン(212%)、トビウオ67.3トン(108%)

刺網:ウスメバル10.6トン(325%)、サザエ13.5トン(64%)、まき網:ウルメイワシ96.0トン(555%)

小型イカ釣り27.4トン